

報道資料

発表年月日：令和5年1月16日（月）

担当部署名：福祉医療部医療政策局病院マネジメント課

担 当：龍見、吉川

連絡先：0742-27-8920(カヤルイン)内線：3162

新型コロナウイルス感染症の院内感染事案（クラスター）の発生について （奈良県立医科大学附属病院 第4報（最終報））

奈良県立医科大学附属病院において第3報（令和4年12月28日公表）以降、病棟③において患者5名及び職員2名、病棟④において患者5名、職員3名及び委託業者職員1名の感染が判明しました。

その後、病棟①～④においては、健康観察期間が終了し、新たな感染者の発生は確認されていないことから、当該病院におけるクラスター事案は終結しました。

各病棟の院内感染についての関連性はないと考えられますが、それぞれの感染拡大の原因は職員及び患者の感染対策が不十分であったことと推定しています。

なお、当該病院においては院内感染対策の強化など再発防止策が講じられたところです。

1 発生場所

公立大学法人奈良県立医科大学附属病院（所在地 橿原市四条町840番地）

2 感染者の概要（合計80名）※今回判明分に下線

・経 緯：

(1)病棟①：12月5日に5名、12月6日に3名、12月7日に7名、12月8日に3名、
12月10日に1名、12月12日に2名の感染が判明

(2)病棟②：12月12日に1名、12月15日に5名、12月16日に6名、12月17日に1名、
12月20日に1名の感染が判明

(3)病棟③：12月23日に3名、12月24日に2名、12月25日に6名、12月26日に5名
12月27日に6名、12月28日に3名、12月29日に3名、12月31日に1名
の感染が判明

(4)病棟④：12月23日に1名、12月26日に6名、12月27日に1名、12月28日に1名、
12月29日に2名、12月30日に1名、12月31日に1名、1月1日に1名、
1月4日に2名の感染が判明

・感染者内訳

(1)病棟①：患者8名（男性6名、女性2名）
（60代3名、70代1名、80代4名）

職員13名（男性1名、女性12名）

（20代4名、30代3名、40代3名、50代2名、60代1名）

- (2)病棟②：患者6名（男性5名、女性1名）
 （60代1名、70代3名、80代2名）
 職員8名（女性8名）
 （20代4名、30代1名、40代1名、50代2名）
- (3)病棟③：患者19名（男性8名（うち2名）、女性11名（うち3名））
 （10代2名、20代2名、30代3名（うち1名）、40代3名、60代1名、
 70代4名（うち1名）、80代4名（うち1名））
 職員10名（男性4名（うち1名）、女性6名（うち1名））
 （20代4名（うち1名）、30代2名（うち1名）、40代1名、50代3名）
- (4)病棟④：患者9名（男性5名（うち4名）、女性4名（うち1名））
 （40代2名（うち1名）、50代1名、60代1名、70代5名（うち
 2名））
 職員6名（女性6名（うち3名））
 （20代3名（うち1名）、40代2名（うち1名）、50代1名）
 委託業者職員1名（女性1名）
 （70代1名）

3 検査の状況（1月16日9:00時点）

所属	区分	検査対象数	結果判明数		未判明数※
			陽性	陰性	
病棟①	患者	44	8	36	0
	職員	62	13	49	0
病棟②	患者	19	6	13	0
	職員	73	8	65	0
	委託業者	2	0	2	0
病棟③	患者	38	19	19	0
	職員	43	10	33	0
病棟④	患者	29	9	20	0
	職員	54	6	48	0
	委託業者	1	1	0	0

4. 県の対応

関係する職員の健康観察の徹底と検査実施を指示

5. 病院の対応（1月16日時点）

- ・関係箇所の消毒
- ・接触者の特定及び検査を実施
- ・感染拡大予防のため、病棟①（12/7～12/18）、病棟②（12/16～12/25）、病棟③（12/23～1/11）、病棟④（12/23～1/9）の新規入院の受入を制限
- ・病棟①については、院内感染事案が終結し、新規入院の受入を再開（12/19）
- ・病棟②については、院内感染事案が終結し、新規入院の受入を再開（12/26）
- ・病棟③については、院内感染事案が終結し、新規入院の受入を再開（1/12）
- ・病棟④については、院内感染事案が終結し、新規入院の受入を再開（1/10）
- ・救急対応、外来については診療を継続します。